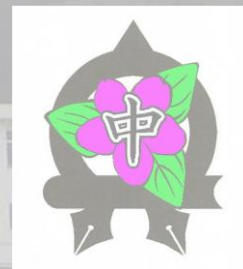


協働



令和7年2月17日発行

奥多摩町立奥多摩中学校

「努力は必ず報われる」

副校長 竹澤 大樹

一生懸命に努力してもなかなか結果がついてこないという苦い経験をしたことは誰しもあるのではないのでしょうか。

私は長い間、卓球という競技をやってきました。特に大学の時は平日18:00～21:00の合同練習の後に23:00頃まで自主練習、土曜日は9:00から1日中練習と、かなり練習したと自負しています。そのため遊ぶ時間やアルバイトをする時間もほとんどありませんでした。そして、正直なところ大学4年間で主だった戦績を残すことはできませんでした。しかし、かけがえのない仲間と共に一生懸命に努力したことを私は一度たりとも無駄だったと思ったことはありません。

結果というのは試合に勝つことだけでしょうか。私はそうは思いません。卓球を通じて全国各地で多くの人と関わることができました。いろいろな人と関わる術（すべ）を学びました。健康な体や体力を得ることができました。試合では緊張の中で力を発揮することの困難さ、そのために何をすべきかを学びました。練習ではつらいとき苦しいときでも負けない精神力、計画立てて練習することの重要性を学びました。そしてそれらが社会に出て、教員となってすべて生きています。私の財産となっています。人生という長い期間で見たとき、間違いなく努力は結実していました。

奥多摩中の生徒の皆さんも、進路・学習・部活動など自分の夢や目標に向けて日々努力を積み重ねています。先生達もその達成のために精一杯支援します。応援します。もちろん努力する中で結果がすぐに出れば皆さんにとって最も良いことですが、そうでないこともあるでしょう。その夢や目標が壮大であればあるほど、なかなか結果が出ないことも事実です。しかし、決してあきらめてはいけません。自分の納得のいくまでとことん努力してください。自分の夢や目標に誇りをもって努力してください。努力し続ければ、必ず得るものはあります。今の自分には気が付かなくても私のように将来役に立つ、財産になるということはありません。「努力は必ず報われる」のです。

人生は常に夢や目標を見つけて努力することで豊かになります。そういう人はとても輝いています。私も何歳になっても努力し続ける人でありたいです。



2月「応援する」～お互いに励まし合い、高め合うことの大切さを知る～

生徒の実践	先生の実践	家族の実践
今がんばっている自分を応援する クラスの仲間を応援する ライバルだと思っている人を応援する	クラスメイトの応援を呼びかける 応援は人のためだけでなく自分に返ってくることを伝える 応援の気持ちを具体的なものに	子どもの取組を応援する。 応援している時の気持ちを話し合う 子どものことをいつも応援しているという気持ちを伝える

出典：スポーツドクター辻秀一著「心の力コーチング～いつも勝てるライフスキルの育て方～」講談社